様式第１号の４（第３条関係）

社会保険等の加入状況申告書

|  |
| --- |
| 住所又は所在地  商号又は名称  代表者名 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 営業所の  名称 | 従業員数 | 加　入　状　況 | | | 事業所整理記号等 | |
| 健康保険 | 厚生年金  保　　険 | 雇用保険 |
|  | 人  (　　　人) |  |  |  | 健康保険 |  |
| 厚生年金保険 |  |
| 雇用保険 |  |
|  | 人  (　　　人) |  |  |  | 健康保険 |  |
| 厚生年金保険 |  |
| 雇用保険 |  |
|  | 人  (　　　人) |  |  |  | 健康保険 |  |
| 厚生年金保険 |  |
| 雇用保険 |  |
| 合　計 | 人  (　　　人) |  | | | | |

（注） 本書は、審査基準日の総合評定値通知書において、「雇用保険加入の有無」、「健康保険加入の有無」及び

「厚生年金保険加入の有無」欄のいずれかが「無」となっている者が、審査基準日から資格審査申請日までの

間に保険に加入又は適用除外になり、資格審査申請を行うときに限り、提出すること。

記載要領

１　「従業員数」の欄は、法人にあってはその役員、個人にあってはその事業主を含め全ての従業員数（建設業以外に従事する者を含む）を記載すること。（　）内には、役員又は個人事業主（同居の親族である従業員を含む）の人数を内数として記載すること。

２　「加入状況」の「健康保険」の欄については、従業員が健康保険の被保険者の資格を取得したことについての日本年金機構又は健康保険組合に対する届出を行っている場合は「○」を、行っていない場合は「×」を、従業員が４人以下である個人事業主である場合等の健康保険の適用が除外される場合は「適用除外」を記入すること。ただし、健康保険法（大正１１年法律第７０号）第３４条第１項の規定による一括適用の承認に係る営業所（同条第２項の規定により適用事業所でなくなったものとみなされるものに限る。以下同じ。）については、記入を要しない。

３　「加入状況」の「厚生年金保険」の欄については、従業員が厚生年金保険の被保険者の資格を取得したことについての日本年金機構に対する届出を行っている場合は「○」を、行っていない場合は「×」を、従業員が４人以下である個人事業主である場合等の厚生年金保険の適用が除外される場合は「適用除外」を記入すること。ただし、厚生年金保険法（昭和２９年法律第１１５号）第８条の２第１項の規定による一括適用の承認に係る営業所（同条第２項の規定により適用事業所でなくなったものとみなされるものに限る。以下同じ。）については、記入を要しない。

４　「加入状況」の「雇用保険」の欄については、その雇用する労働者が雇用保険の被保険者となったことについての公共職業安定所の長に対する届出を行っている場合は「○」を、行っていない場合は「×」を、従業員が１人も雇用されていない場合等の雇用保険の適用が除外される場合は「適用除外」を記入すること。

５　「事業所整理記号等」の「健康保険」の欄については、事業所整理記号及び事業所番号（健康保険組合にあっては健康保険組合名）を記載すること。ただし、健康保険法第３４条第１項の規定による一括適用の承認に係る営業所については、「本店（○○支店等）一括」と記載すること。

６　「事業所整理記号等」の「厚生年金保険」の欄については、事業所整理記号及び事業所番号を記載すること。ただし、厚生年金保険法第８条の２第１項の規定による一括適用の承認に係る営業所については、「本店（○○支店等）一括」と記載すること。

７　「事業所整理記号等」の「雇用保険」の欄については、労働保険番号を記載すること。ただし、労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和４４年法律第８４号）第９条の規定による継続事業の一括の認可に係る営業所については、「本店（○○支店等）一括」と記載すること。